

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年11月11日

計画の名称	1 住みよい住環境及び水質保全の実現			交付対象	秋田県井川町					
計画の期間	平成22年度～平成24年度(3年間)									
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。									
計画の成果目標(定量的指標)	①下水道処理人口普及率を、77.6%(H22当初)から96.7%(H24末)に増加する。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H24末)				
	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)			77.6%	77.6%	96.7%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	209.0百万円 201.8百万円	A	209.0百万円 201.8百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合	0.0%
事後評価										
○事後評価の実施体制、実施時期										
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期					
井川町下水道事業担当課により事業実施状況・指標の達成状況の確認および評価を実施。					計画期間終了後(平成28年11月)					
					公表の方法					
					井川町のホームページにて掲載する。					

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-1	下水道	一般	井川町	直接	—	汚水	新設	北川尻地区幹線	φ200 L=0.33km	井川町						35.0 34.5	
1-A1-2	下水道	一般	井川町	直接	—	汚水	新設	北川尻地区幹線設計	管渠実施設計 L=0.33km	井川町						5.0 4.6	
1-A1-3	下水道	一般	井川町	直接	—	汚水	新設	設計	効果的的事业計画	井川町						4.0 4.4	
1-A1-4	下水道	一般	井川町	直接	—	汚水	新設	井内・施田地区設計	管渠実施設計 L=3.0km	井川町						15.0 13.7	
1-A1-5	下水道	一般	井川町	直接	—	汚水	新設	施田地区幹線	φ200 L=1.7km MP N=1箇所 φ200 L=1.3km MP N=2箇所	井川町						83.0 79.6	
1-A1-6	下水道	一般	井川町	直接	—	汚水	新設	井内地区幹線	φ200 L=1.3km MP N=1箇所 φ200 L=1.6km MP N=1箇所	井川町						67.0 65.0	
合計															209.0 201.8		
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-2	施設改良	過疎	〇〇市	直接													
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
1-C-2																	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

井川町の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与するため、計画的かつ効率的に下水道を整備することで、下水処理人口普及率の目標を達成した。（下水道処理人口普及率が19.1%増加）

II 定量的指標の達成状況	指標①下水道人口普及率	最終目標値	96.7%	目標値と実績値に差が出た要因	下水道処理人口普及率は、目標値を達成できた。
		最終実績値	96.7%		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

3. 特記事項 (今後の方針等)

- ・本計画においては、定量的指標は達成することが出来た。
- ・今後は、人口減少社会の社会経済情勢の変化を踏まえた適切な汚水処理計画に基づき、引き続き生活環境の改善、公共用水域の水質保全等、井川町の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与していく。